

小児医療分野 施策・指標体系図

(様式2)

成育医療の確保・提供

番号	C 個別施策
1	小児科医の確保
2	他診療科・多職種連携や補完手段の検討
3	適正受診を促す取り組みの推進
4	二次医療圏における24時間365日対応できる小児救急医療体制の確保
5	災害時の対応整備

番号	B 中間アウトカム	基準年実績値	目標値
	一般小児医療を支える医療体制の充実		
1	指標 小児科医数(小児人口10万人あたり小児科医)	R2年度 100.0人	維持
	指標 小児医療を実施する病院・診療所数	R2年度 診療所89.6か所 病院15.4か所	維持
	指標 診療所の医師数	R2年 31.7人	全国平均 (R2年:46.2人)
	小児救急医療体制の整備		
2	指標 第3次・2次医療機関における小児救急受け入れ患者に占める入院患者の割合	R2年度 8.3%	全国並み (R2年度:19.3%)
	指標 災害時小児・周産期リエゾン任命者数	R3年度 0人	16名

6	医療的ケア児に対応することができる医療機関等の拡充
---	---------------------------

番号	B 中間アウトカム	基準年実績値	目標値
	在宅で療育・療養生活が継続できる医療体制の整備		
3	指標 医療的ケア児に対応できる病院・診療所数	R4年度 14 うち 病院5 診療所9	増加
	指標 小児対応の在宅医療支援薬局数 訪問薬剤管理指導実施薬局数 訪問薬剤利用者数	R4年度 58 12 56	維持
	指標 小児対応の訪問看護ステーション数	R4年度 北部5 中部27 南部36 宮古3 八重山3	増加
	指標 院外関係機関も含めた退院支援カンファレンスを行う病院数	R6年度 調査予定	増加

番号	A 分野アウトカム	基準年実績値	目標値
	圏域内で完結すべき小児医療提供体制の確保		
1	指標 小児中核病院から県外への搬送症例数と内容把握(県内で完結すべき小児医療症例の整理)	R6年度 調査予定	0
	指標 乳児死亡率 幼児死亡率 小児死亡率 (出生千対)	R3年度 乳児死亡率 1.6 幼児死亡率 33人 小児死亡率 14人	維持 維持 減少

番号	A 分野アウトカム	基準年実績値	目標値
	こどもの状態に応じた療育・療養環境を整備するための医療提供体制が確保されている		
2	指標 訪問看護を利用した児の数	R6年度 調査予定	増加
	指標 社会的要因による入院児数	R6年度 調査予定	減少

医療的ケア児に関する体系図(各関係分野を含む全体図)

安心して在宅で療育・療養生活を継続できる環境整備

(様式2)

番号	C 個別施策
----	--------

1	周産期母子医療センターにおける在宅移行支援の体制整備
---	----------------------------

2	医療・福祉・保健サービスを要する医療的ケア児に結ぶ母子医療保健体制整備
---	-------------------------------------

3	医療的ケア児に対応することができる医療機関等の拡充
---	---------------------------

4	医療的ケア児に対応することができる障害福祉サービス等の拡充
---	-------------------------------

5	災害時の対応整備
---	----------

番号	B 中間アウトカム
----	-----------

NICUから円滑に退院できる環境整備		基準年実績値	目標値
指標	退院支援プログラムがある周産期母子医療センター数	7	8
1 指標	退院前に、家族が在宅ケアを行うための手技習得のほか、環境整備をずする期間中の病床を設置している周産期母子医療センター数	5	増加
指標	退院支援を受けたNICU・GCU入院児数(二次医療圏)	673	増加

在宅療育・療養生活が継続できる母子保健体制の整備		基準年実績値	目標値
2 指標	医療的ケアを要する小児慢性特定疾病児の支援率	61.2%	増加
指標	市町村における未熟児訪問の実施率	86.4%	増加

在宅で療育・療養生活が継続できる医療体制の整備		基準年実績値	目標値
3 指標	医療的ケア児に対応できる病院・診療所数	R4年度 14 うち 病院5 診療所9	増加
指標	小児対応の在宅医療支援薬局数 訪問薬剤管理指導実施薬局数 訪問薬剤利用者数	R4年度 58 12 56	維持
指標	小児対応の訪問看護ステーション数	R4年度 北部5 中部27 南部36 宮古3 八重山3	増加

在宅で療育・療養生活が継続できる福祉体制の整備		基準年実績値	目標値	
4 指標	医療的ケア児等コーディネーターを配置している市町村数	R4年度 17	増加	
4 指標	医療的ケア児に対応できるレスパイト支援及び通所サービス施設数	短期入所事業所数	R5年度 7	増加
		医療型児童発達支援事業所数	R5年度 1	増加
		児童発達支援事業所(重症心身障害)	R5年度 35	増加

安全に生活できる環境の整備		基準年実績値	目標値
5 指標	医療的ケア児を災害時の要援護者リストに載せている市町村数	10	増加

番号	A 分野アウトカム
----	-----------

こどもの状態に応じた療育・療養環境を整備するための医療提供体制が確保されている		基準年実績値	目標値
指標	半年以上の社会的要因によるNICU入院児数	1	0
1 指標	訪問看護を利用した児の数	R6年度 調査予定	増加
指標	社会的要因による入院児数	R6年度 調査予定	減少
指標	医療的ケア児の個別避難計画を策定している市町村数	7	増加

